

令和4年 湖西市議会9月定例会

市長あいさつ

令和4年8月29日

皆様、おはようございます。

本日から令和4年9月 湖西市議会定例会が開催されるにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

今年は、早い梅雨明け後の酷暑とともに、大雨など不安定な天候が続き、東北地方などで記録的な大雨による被害が発生いたしました。市内においても、土砂災害警戒情報による避難指示を発令し、土砂の流出や倒木、道路の陥没などがありました。幸いにも人的被害は報告されていません。これからの台風シーズンに備え、引き続き平時からの備えを続けてまいります。

また、新型コロナウイルスについては、第7波の感染拡大に伴い、医療機関での検査や受診が集中し、通常診療に大きな影響が出ているため、医療機関の負担軽減を目的に、8月18日から国からの検査キットを活用し、県と連携して「自己検査用抗原定性検査キット」の配送受付を開始しました。8月28日までに、63件の申請をいただき、順次送付しています。県全域が8月31日まで「BA.5対策強化地域」となっていましたが、9月30日まで延長されました。市民の皆様には、引き続き基本的な感染対策を徹底していただき、感染を避ける行動をお願いしたいと思います。

（おいでん祭ほかイベントの開催）

そのような中でも、感染対策と社会経済活動との両立を図るため、様々な行事やイベントが行われており、8月20日には、3年ぶりにおいでん祭が開催することができました。開会宣言とともに、航空自衛隊浜松基地によるT4・T400の展示飛行や、ふるさと大使の紹介、そして新たなキャラクターのお披露目を、デザインいただいた稲空穂さんと一緒に行いました。会場の子どもたちから、「かわいい」とのお声を多くいただき、コーちゃんとともに、市民の皆さんから親しまれ、湖西市の知名度の向上や魅力発信に、活躍していただきたいと考えています。10月10日まで名前を募集しており、素敵な名前を、皆さんにお考えいただければと思います。

ステージイベントや市民総おどりも3年ぶり、夜には手筒花火も披露され、どれも皆さん、良い笑顔でした。今回からは会場をボートレース浜名湖に移し、会場や駐車場も広くなり、市外からの誘客にも繋げる第一歩になったと思います。

更に、おいでん祭と同日開催された「浜名湖ミュージックフェス」は、ふるさと大使である當間ローズさんが中心となり、大黒摩季さんなど多く

のアーティストや国際交流協会の子どもたちにご出演いただき、会場が一体となって盛り上がりました。

また、7月16・17日には「第1回浜名湖キューバ・ヘミングウェイカップ」が、キューバから冠を頂き、約5年越しで開催することができました。同時にミナトリングや天浜線マルシェも開催され、多くの参加者、観客の皆さんにお集まりいただきました。今後も浜松市や県などと連携し、浜名湖地域の賑わい・活性化に繋げていければと思います。

(持続可能な未来へ、ゼロカーボンシティ、水道スマートメーター等)

さて、人口減少等、将来を見据えた事業として、「湖西市水道事業経営審議会」でのご議論を、8月10日からスタートいただきました。中部電力や豊橋技科大などと産学官で連携し、スマートメーターの活用による「時間帯別料金制度(いわゆるオフピーク料金)」の導入検討など、持続可能な水道事業に向けて、今後の投資や負担のあり方についてご議論をいただきます。

また、公共交通の充実のため、デンソーはじめ市内企業のご協力をいただき、送迎バスを活用させていただくBaaS(Bus as a Service)の実証実験が、3年目に入りました。今年は、LINEや自動音声による予約受付、沿線の飲食店や店舗でのクーポンによる割引や、豊橋市さんからの要望に基づき、広域連携の一環として、静岡・愛知の県境を越えて運行しています。来年度の本格運行を目指し、コーちゃんバス・コーちゃんタクシーなどと合わせ、免許を返納しても病院や買い物などに行きやすい公共交通体系の構築による、住民サービスの向上を進めてまいります。

また、市は令和3年7月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。更に今後の「地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)」の策定による、環境と産業の持続可能な未来を実現するため、「湖西市ゼロカーボンシティ推進本部」を設置します。この会議には、必要に応じ、外部有識者にもご参加いただき、オール湖西で、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーの普及などによる、モノづくり産業等の持続可能な発展のための連携や支援、啓発などを通じ、脱炭素社会の形成に向け推進していく予定です。

(市制施行50周年事業)

市制施行50周年記念事業につきましては、今後の事業日程や内容が確定

してまいりました。地域産品のブランド化事業として、県内一の生産量である市内の豚肉の一部を新たに「湖西ポーク」と名付け、9月1日から1か月間、市内スーパーで販売いたします。加えて、養豚協議会さんから子どもたちのために218キロものご寄贈をいただき、市内小・中学校の学校給食でも提供させていただきます。同時に、DXを推進し、地域の消費を拡大することを目的に、「こさいグルメスタンプラリー」も9月から11月末までの3か月間、実施します。他にも、5月の記念式典で素晴らしい演奏を頂いた、中部航空音楽隊のご指導による音楽コンサートや消防フェスタ、デンソーポラリスのホームマッチなど、市制50周年を祝う盛りだくさんのイベントを予定しています。ぜひ多くの市民の皆さまにご参加いただき、思い出に残るよう、楽しんでいただきたいと思います。

今後も、感染対策をとりながら、ウィズコロナで各種行事やイベントを行い、社会経済活動を通常の状態に戻していきたいと考えています。

さて、本定例会に提案させていただきます案件は、補正予算、決算認定など、合計17件です。皆様方におかれましては、引き続き、「職住近接」の推進による湖西市の持続可能な発展に向け、建設的かつ前向きなご提案やご議論をお願いし、私のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。

(以 上)